

～ しんまちアート商店街事業 ～

商店街の各店舗が、域外からの顧客を念頭に置いた逸品という視点により、アーティスト等の制作によるバッグやTシャツ等の逸品を展示した縁日を開催した。この結果、各店舗の売上増加だけでなく、個店としての分野開拓の可能性が広がるなど商店街の活性化につながった。

所在地：青森県青森市新町2-6-27  
 TEL：017-775-4134 FAX：017-775-4193  
 URL：<http://shinmachi.aomori.jp/>  
 組合員数：120名  
 商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景



JR「青森駅」駅前に位置し、約900mに150店舗が並ぶ市内最大の商店街。人口減少と少子高齢化が進んでおり若い世代の取込みが課題となっていたことから、これらの層に向けた新たなブランドの確立を目指し事業を企画した。特に、若い世代の感性に訴える「アート」を切り口として各種事業を実施した。また、冬季観光という観点から、商店街から市内主要施設までの結節ゾーンに「光のアート」(イルミネーション)を設置したことで相乗効果を高め、観光客を呼び込むことが出来たほか、家族連れで雪灯りを楽しむ場の提供にもなり、沈みがちな冬季間の賑わい創出につながった。

実施した事業の概要

①アート縁日「AOMORI 楽市楽座」事業

中心市街地の文化遺産である善知鳥(うとう)神社の境内にて、アーティストによる制作・実演・販売、及び逸品の展示販売を行うことで、アートと街の活性化を融合させ、縁日による賑わい創出を図った。また、社殿前で音楽・舞踊・伝統芸能などを多彩に開催し、夜間照明としてキャンドルを随所に設置したことで、幻想的な雰囲気を出し、来場者の興味を喚起した。また、スタンプラリーを連動させたことにより、神社から商店街への誘客につながった。

②アート部活動事業

市民の芸術活動の発表の場として、商店街の空き店舗や空きスペースを活用してもらうことで、来街動機を促していくことを目的とした。学校の文化祭での部活動発表の場のような活動を通じて、魅力ある商品の販売・個店のPRを図った。さらに、スタンプラリーを連動させたことで商店街の回遊性を高め販売促進につながった。

③光のアート事業

イルミネーションを街路に沿った84箇所の街路灯に設置したことで、暗くなりがちな冬の夜を賑やかに盛り上げた。イルミネーションは、特に若い世代に好まれ感性に響くものがあることから、わざわざその景観を見るために商店街へ来街する人もいた程であった。結果として、来街者が増加し、商店街の活性化につながった。



成果と成功の要因



今回取組んだ「しんまちアート商店街」の結果、これまでの主要顧客である高齢者層だけでなく、若い世代の来街増加が図られ顧客層の拡大につながった。また、新たに商店街と神社をつなげるスタンプラリーを実施したことで、中心市街地での回遊性も生まれ売上がアップするなど商店街の活性化につながった。今回の事業を成功させることができた要因としては、青年部及び女性部が主体となって、企画から実行に至るまで積極的に事業運営に取組んだことがあげられる。

今後の取り組み

今回の事業の成功を踏まえ、今後とも、事業を定期的に行って商店街の賑わいを維持していくことが必要であると考えており、青年部や女性部を中心とした企画を商店街として打ち出していく予定である。また、資金面の工夫として、事業費用の多くを占める広告宣伝費について、青森市「広報あおもり」の活用や、ホームページ・SNSの活用により、経費の圧縮を図って事業の継続につなげたいと考えている。